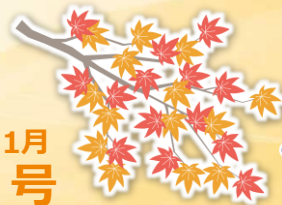


那珂川だより

那珂川緊急治水対策プロジェクトに盛り込まれた河川対策の進捗やソフト対策の検討状況をお知らせします

令和5年11月
第41号



ともに築こうまち・みらい

編集・発行
国土交通省 常陸河川国道事務所

工事の進捗状況 ～ R4 那珂川左岸下境地区築堤工事～

○那珂川左岸の那須烏山市下境地区で施工中のR4那珂川左岸下境地区築堤工事は、令和6年3月の完成に向けて、令和5年10月から霞堤の工事を行っています。



霞堤（かすみてい）とは？

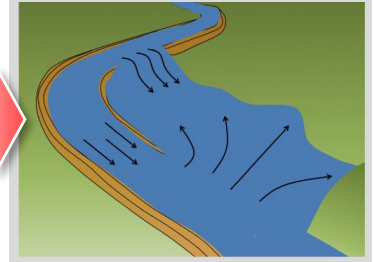


霞堤とは、堤防のある区間に開口部を設けた不連続な堤防のことです。平常時は堤内地側の排水を容易にするほか、洪水時には開口部から水がゆるやかに逆流して堤内地に湛水し、下流に流れる洪水の流量を減少させます。洪水が終わると、堤内地に湛水した水は、自然に排水されます。

現状（平常時）



現状（洪水時）



整備後（洪水時）



氾濫から
緩やかな浸水へ

整備後（洪水後）



河川水位の低下に
併せて速やかに
浸水した範囲が
縮小します

若手技術者インタビュー／(株)東日本土木

○今回は、R4那珂川左岸下境地区築堤工事を受注している(株)東日本土木の若手技術者である早乙女 将太さんにお話をうかがいました。



若手技術者
早乙女 将太さん



建設業界に入り、良かったこと、うれしかったことは？

担当する現場により、それぞれのまちや河川の風景が変わるその場面に立ち会うことができ感慨深いです。



那珂川の河川工事に携わってみて何か感じたことは？

地域住民の皆様の声を聞き、関係者と協力して工事を進めていく事が大切だと感じました。



完成に向けて一言

一歩ずつ前進し、安全第一で頑張ります。





◆多自然川づくり研修会を行いました

- 10月16日に、栃木県立馬頭高等学校にご協力いただき「多自然川づくり」研修会を行いました。
- 多自然川づくりとは、河川が本来有している生物の生息・生育・繁殖環境及び多様な河川景観を保全・創出するために、河川管理を行うことをいいます。
- 午前中に講義をして頂き、午後には那珂川支川の武茂川で水中眼鏡を使って瀬や淵を歩き、流れの様子や巨石の重要性について学びました。



研修会の様子

◆コミュニティバス等へ広報動画を掲載しています

- 常陸河川国道事務所では流域治水の取組みや、洪水への備えについて情報発信の強化のため、広報動画を作成しています。
- ひたちなか市役所や市内を走るコミュニティバス（スマイルあおぞらバス）に協力いただき、デジタルサイネージにおいて広報動画の掲載をしています。



ひたちなか市役所



バス車内

◆建設フェスタ2023が開催されました

- 国内最大級を誇る建設イベント「建設フェスタ2023」が10月7日にひたちなか市の笠松運動公園で開催されました。
- 常陸河川国道事務所からも、自然災害体験車や久慈川・那珂川の事業に関するパネル展示等を行い、多くの方にご覧いただきました。



国土交通省 関東地方整備局
常陸河川国道事務所
流域治水課(旧調査第一課)
TEL:029-240-4069

〒310-0851
茨城県水戸市千波町1962-2

プロジェクトに関するお問い合わせはこちらです



那珂川緊急治水対策プロジェクト

検索



▲ こちらのQRコードからもHPにアクセスできます。